

「小さなまち」の維持・管理・運営と 地域住文化の継承

林田 大作 (はやしだ だいさく)
工学部 建築学科 准教授

用途・応用分野：居場所づくり、まちづくり、コミュニティデザイン



■ 研究シーズ概要

本研究では、従来の建築計画・建築設計・環境デザインでは見過ごされがちであった地方の「小さなまち」の維持・管理・運営のモデルを構築し、空き家対策としてのリノベーション提案を行い、「まちの居場所」を創出する。また、「小さなまち」の地域固有性を発掘・発信するとともに、地域住文化を継承するためのビジョンを提案する。さらに、本研究で得られた成果は「小さなまち」のまちづくりに還元し、コミュニティデザインの場を創出する。



図1「まちの居場所」の事例



図2 地域固有性を有する空き店舗

■ 研究シーズの特徴

人口流出・高齢化・少子化・過疎化・地域コミュニティの変容等の課題を抱えた「小さなまち」において、地域住文化の発掘・発信・継承のシステムを構築する。

- ① 空き家リノベーションによる居場所づくり
- ② 地場産業を生かした観光まちづくり
- ③ 旧街道沿いに残存するまちなみを生かした景観まちづくり
- ④ 人口10万人以下の市町村における移住・定住促進事業

